

株主通信

2024年3月期(第163期)
中間報告書

2023年4月1日から2023年9月30日まで

目次

- トップメッセージ 1
- NSK at a glance 2
- TOPICS 3
- 連結財務諸表(要旨) 4
- 会社情報／株式情報 5
- 株主総会資料電子提供制度のご案内 … 裏表紙



🌟 トップメッセージ



NSKは既存の製品に加え、「電動化、自動化、エネルギーロス削減に対応する製品開発」や「ベアリングの枠を超える新商品・新サービスで新たなビジネス領域を育てる」ことにより、中長期的な成長を目指し、持続可能な社会の発展に貢献します。

株主の皆様におかれましては、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

取締役 代表執行役社長・CEO **市井 明俊**

MOTION & CONTROL™

NSK

企業理念

NSKは、MOTION & CONTROL™を通じ、円滑で安全な社会に貢献し、地球環境の保全をめざすとともに、グローバルな活動によって、国を越えた人と人の結びつきを強めます。

経営姿勢

- 1 世界をリードする技術力によって、顧客に積極的提案を行う。
- 2 社員一人ひとりの個性と可能性を尊重する。
- 3 柔軟で活力のある企業風土で時代を先取りする。
- 4 社員は地域に対する使命感をもとに行動する。
- 5 グローバル経営をめざす。

(NSK企業理念体系より)

🌟 中間配当について

当期の中間配当金は下記のとおりです。

1. 中間配当金 **1株につき15円**
2. 中間配当の効力発生日並びに支払開始日 **2023年12月4日(月)**

連結決算の概要

NSKグループは、2022年度から2026年度までの5か年を『中期経営計画2026』と位置づけ、「収益を伴う成長」「経営資源の強化」「ESG経営」の3つの経営課題に取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間の世界経済を概観すると、景気は欧州と中国において弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しが続いています。一方で、各国中央銀行の金融引き締めに伴う影響や中国経済の更なる減速懸念など、経済の先行きは未だ不透明な状況にあります。

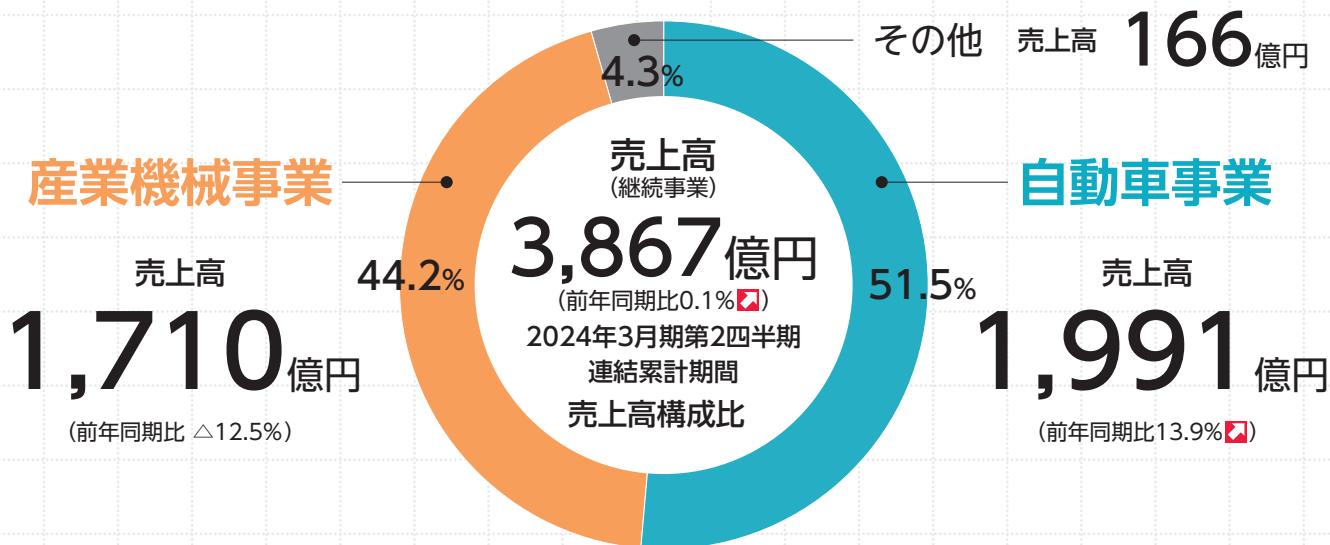
地域別に見ると、日本は物価高の影響を受けて個人消費の回復ペースが鈍化するも、サプライチェーン正常化に伴い部材の供給制約が和らいだことで自動車生産が持ち直すなど緩やかに回復しています。米国では金融引き締めによる利上げで住宅投資が低迷するものの、良好な雇用環境を背景に個人消費が下支えし底堅く推移しました。欧州は長引くインフレや鉱工業生産の減少基調が景況感の悪化につながり景気は足踏み状態にあります。中国では海外需要の伸び悩みを受けた輸出停滞や不動産市場の落ち込みなどで失速感がみられました。

このような経済環境において当社グループの業績は、為替が円安に推移したこともあり、非継続事業を除いた継続事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は3,866億91百万円(前年同期比+0.1%)となりました。営業利益は111億23百万円(前年同期比△43.3%)、税引前四半期利益は105億28百万円(前年同期比△44.9%)、継続事業及び非継続事業の合算の親会社の所有者に帰属する四半期利益は6億59百万円(前年同期比△89.1%)となりました。

(注) 第1四半期連結会計期間より従来自動車事業に含まれていたステアリング事業を非継続事業に分類しています。なお、当社は2023年8月1日にステアリング事業をグローバルに統括するNSKステアリング&コントロール株式会社(以下「NS&C」)の株式の一部を譲渡し、その結果当第2四半期連結会計期間よりNS&C及び同社の子会社は当社の持分法適用関連会社となりました。当第2四半期連結累計期間におけるNS&C及び同社の子会社の持分法による投資損益は、継続事業として自動車事業の区分に含めています。

NSK at a glance

一目でわかる決算情報



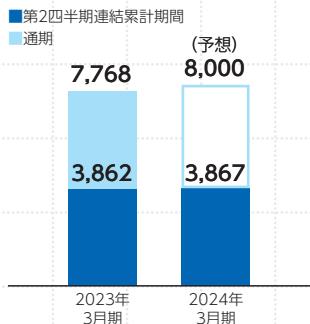
決算の
ポイント

2023年前半実績は為替の影響を除いた物量ベースでは減収。

- 産業機械事業：半導体市場の調整局面に加え、工作機械や市販向けを中心に市況悪化の影響を受けて需要低迷が継続し減収。
- 自動車事業：サプライチェーン問題による自動車の生産調整の解消が進み、生産台数が回復に転じたことで増収。

売上高

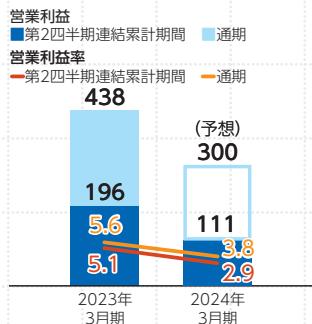
(単位:億円)



営業利益 / 営業利益率

(単位:億円)

(単位:%)



四半期(当期)利益 (親会社の所有者)

(単位:億円)



1株当たり配当金

(単位:円)

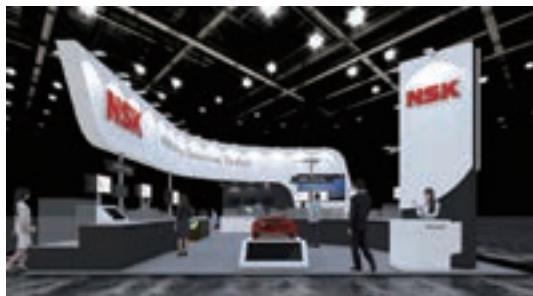
	2023年3月期	2024年3月期
中間	15.00	15.00
期末	15.00	(予想) 15.00
合計	30.00	(予想) 30.00

(注) 2024年3月期第1四半期決算にてステアリング事業を非継続事業に分類したことに伴い、売上高、営業利益は前年に遡って非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しています。また、四半期(当期)利益は継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

NSKは電動化、自動化、エネルギーロス削減に対応する製品開発を進めるとともに、従来の枠を超え、新たなビジネス領域を育てています。

JAPAN MOBILITY SHOW 2023

NSKの最新製品や技術を各種展示でアピールしました。



EV変速向け セレクタブル
ワンウェイクラッチ(OWC)&
電動クラッチパック



高効率後輪操舵システム
(ロックングクラッチ)



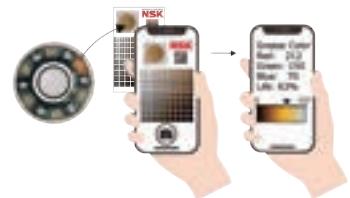
人とロボットが共生する世界に向けてスマートで静か、コンパクトな車輪ユニットの開発を進めています。2024年度に販売開始を予定しています。

全方向電動車輪ユニット
「アクティブキャスト」



設備の効率的な保守・安定稼働への貢献に向けて、開発を開始しました。2025年度のサービス開始を目指しています。

グリース劣化診断技術を使った
モバイルアプリ



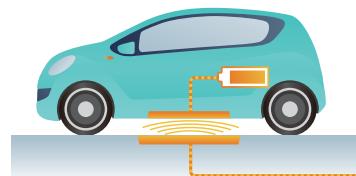
神奈川県「令和5年度県内産業DXプロジェクト支援事業」に採択されました。



自律走行機能付き
搬送アシストロボット

東京大学他と共同研究を進めてきた技術であり、日本初の公道実証実験が開始されました。

走行中給電システム



連結財務諸表 (要旨)

四半期連結財政状態計算書

単位：百万円

科目	2024年3月期 第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日)	2023年3月期 連結会計年度 (2023年3月31日)
資産		
流動資産	678,224	587,656
現金及び現金同等物	185,744	160,109
売上債権及びその他の債権	226,230	207,812
棚卸資産	186,144	197,754
その他の流動資産	68,645	21,980
売却目的保有に分類される 処分グループに係る資産	11,460	—
非流動資産	633,764	645,600
有形固定資産	360,850	385,613
のれん及び無形資産	51,611	49,227
その他の非流動資産	221,303	210,758
資産合計	1,311,989	1,233,256
負債		
流動負債	366,009	307,348
仕入債務及びその他の債務	142,702	112,535
その他の金融負債	159,059	129,801
その他の流動負債	53,347	65,011
売却目的保有に分類される 処分グループに係る負債	10,899	—
非流動負債	290,785	291,183
金融負債	222,585	231,309
退職給付に係る負債	14,640	16,027
その他の非流動負債	53,559	43,846
負債合計	656,795	598,532
資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	32,810	80,476
利益剰余金	413,694	415,736
自己株式	△10,480	△36,781
その他の資本の構成要素	134,948	89,604
売却目的保有に分類される処分グループ に係るその他の資本の構成要素	△347	—
親会社の所有者に帰属する持分合計	637,803	616,213
非支配持分	17,390	18,511
資本合計	655,193	634,724
負債及び資本合計	1,311,989	1,233,256

※四半期連結財務諸表は、国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。

(注) (表示方法の変更)

ステアリング事業の資産、負債及びその他の資本の構成要素を売却目的保有に分類される処分グループに分類し、第1四半期連結会計期間から非継続事業に分類しています。この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書を一部組み替えて表示しています。

四半期連結損益計算書

単位：百万円

科目	2024年3月期 第2四半期 連結累計期間 (2023年4月1日 ～2023年9月30日)	2023年3月期 第2四半期 連結累計期間 (2022年4月1日 ～2022年9月30日)
継続事業		
売上高	386,691	386,237
売上原価	306,669	299,972
売上総利益	80,021	86,264
販売費及び一般管理費	69,932	66,897
持分法による投資利益	1,349	1,432
その他の営業費用	315	1,192
営業利益	11,123	19,606
金融収益	1,725	965
金融費用	2,320	1,458
税引前四半期利益	10,528	19,113
法人所得税費用	4,517	7,791
継続事業からの四半期利益	6,011	11,322
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益(△は損失)	△4,953	△4,371
継続事業 + 非継続事業		
四半期利益	1,058	6,951
(四半期利益からの帰属)		
親会社の所有	659	6,027
被支配持分	398	923

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	2024年3月期 第2四半期 連結累計期間 (2023年4月1日 ～2023年9月30日)	2023年3月期 第2四半期 連結累計期間 (2022年4月1日 ～2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	73,713	19,907
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,821	△23,224
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,597	19,990
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,332	5,173
現金及び現金同等物の増減額	25,821	21,847
現金及び現金同等物の期首残高	160,109	137,504
売却目的保有に分類される処分グループに 係る資産に含まれる現金及び現金同等物	△185	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	185,744	159,352

会社概要

会社名	日本精工株式会社 (NSK Ltd.)
本社	東京都品川区大崎一丁目6番3号
設立	1916年 (大正5年) 11月8日
資本金	672億円
従業員数	7,632名 (NSKグループ 26,196名)
主な事業内容	産業機械軸受、精密機器関連製品、自動車軸受、自動車部品の製造及び販売

役員

		※ 社外取締役	
取締役 代表執行役社長・CEO	市井 明俊	執行役常務	石川 進
取締役 代表執行役専務・CFO	鈴木 啓太	執行役常務	武村 浩道
取締役	野上 賢門	執行役常務	早田 龍史
取締役	山名 賢一	執行役常務	尾崎美千生
取締役*	永濱 光弘	執行役常務	岡 秀典
取締役*	小原 好一	執行役常務	宮田 慎司
取締役*	津田 純嗣	執行役常務	後藤 直樹
取締役*	泉本小夜子	執行役常務	村田 達紀
取締役*	藤塚 主夫	執行役	村田 珠美
執行役専務	吉清 知之	執行役	ウルリッヒ・ナス
執行役専務	御地合英季	執行役	フリアン・パーソンズ
執行役専務	近江 邦人	執行役	村山 玄
執行役常務	明石 邦彦	執行役	早速 秀明
執行役常務	郁 国平		

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月
配当の基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	〒100-8241 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話お問い合わせ先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324

株式の状況

発行可能株式総数	1,700,000,000株
発行済株式総数	496,277,882株 (自己株式 3,722,118株を除く)
株主数	61,577名

大株主

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	71,884	14.48
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	31,962	6.44
明治安田生命保険相互会社	27,626	5.56
富国生命保険相互会社	22,400	4.51
日本生命保険相互会社	22,034	4.43
株式会社みずほ銀行	18,211	3.66
JPモルガン証券株式会社	13,600	2.74
日本精工取引先持株会	10,145	2.04
日本精工社員持株会	8,823	1.77
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	7,157	1.44

(注) 持株比率は、自己株式 (3,722千株) を控除して計算しています。

【子供の未来応援基金】

2023年3月期(第162期)定時株主総会におけるインターネットによる議決権行使により削減された郵送費を、「子供の未来応援基金」に寄付しました。今年度寄付した84万円は学びの支援や、衣食住など生活の支援、居場所の提供や相談支援に充てられます。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

各種手続のお取り扱い店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等) 公告方法 証券会社等に口座をお持ちの場合 お取引の証券会社等 証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合) みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 電子公告にて行います。
https://www.nsk.com/jp/corporate/index.html
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載する方法により行います。

* 未受領の配当金については、みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店でお支払いします。



投資家情報サイトのご案内

社長メッセージや決算説明資料、財務・業績情報、株式情報などを掲載しています。
また、株主の皆様により深くNSKのことをご理解いただくために開示情報の内容充実に努めています。

➔ <https://www.nsk.com/jp/investors/>



統合報告書「NSKレポート2023」

2023年9月に統合報告書「NSKレポート2023」を発行しました。
本統合報告書は、NSKが社会への貢献と企業の発展を両立していく価値協創のストーリーについて、株主や投資家の皆様をはじめとする幅広いステークホルダーの皆様へ理解を深めていただくことを主眼として毎年制作しているレポートです。

➔ https://www.nsk.com/jp/investors/library/nsk_report.html



企業広告「__ with Motion & Control」第四弾のご案内

「あたらしい動きをつくる。」企業であることを表現した広告を展開



2023年11月に、当社の企業広告「__ with Motion & Control Bouncing」篇を公開しました。シリーズ4作目となる「Bouncing」篇では、NSKの技術を使った機構が球を正確に打ち返し、美しい軌道を描き出します。あらゆる困難を飛び越え、誰も想像できなかった「あたらしい動き」を届けるというメッセージを表現しました。

動画はスペシャルサイトからぜひご覧ください。

➔ <https://www.nsk.com/jp/special/>

スペシャルサイトは
こちらから↓



外部機関からの評価 (SRI/ESG)

財務面だけではなく、環境・社会面での高い評価を併せ持つ企業は、長期的に持続可能な成長を期待される企業と認知され、SRI (Socially Responsible Investment/社会的責任投資)の対象としてだけではなく、幅広い投資家からますます重要視されています。NSKは、世界的にその信頼性が認められた下記の代表的なSRI/ESGインデックスに組み入れられています。(2023年6月現在)

 <p>➔ https://www.spglobal.com/esg/csa/indices/djsi-index-family</p>	<p>※3</p>  <p>➔ https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan</p>	<p>※1: FTSE Russell (the trading name of FTSE International Limited and Frank Russell Company) confirms that NSK has been independently assessed according to the FTSE4Good criteria, and has satisfied the requirements to become a constituent of the FTSE4Good Index Series. Created by the global index provider FTSE Russell, the FTSE4Good Index Series is designed to measure the performance of companies demonstrating strong Environmental, Social and Governance (ESG) practices. The FTSE4Good indices are used by a wide variety of market participants to create and assess responsible investment funds and other products.</p>
<p>※1</p>  <p>➔ https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/ftse4good</p>	 <p>➔ https://www.issgovernance.com/esg/ratings/</p>	<p>※2: FTSE Russell (FTSE International Limited and Frank Russell Company)の登録商標はここにNSKが第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan IndexはグローバルなインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE Blossom Japan Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。</p>
<p>※2</p>  <p>➔ https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan</p>	<p>2023</p>  <p>➔ https://www.sompo-am.co.jp</p>	<p>※3: FTSE Russell (FTSE International Limited and Frank Russell Company)の登録商標はここにNSKが第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。</p>

株主総会資料電子提供制度のご案内

会社法改正により、2023年3月に株主総会資料の電子提供制度が開始されましたが、当社は、株主の皆様の混乱を避けご不便のないようにといった観点から、2023年3月期(第162期)定時株主総会(2023年6月開催)の株主総会資料は、従来通りの書面でお送りいたしました。

2024年3月期(第163期)定時株主総会(2024年6月開催予定)から、株主総会資料はウェブサイト上に掲載し、株主の皆様にはその一部を抜粋した「通知書面」を送付させていただきます。

※株主総会資料とは、株主総会参考書類、事業報告、監査報告、計算書類、連結計算書類を指します。



従来通りの株主総会資料を希望される株主様は事前のお手続きをお願いいたします。

① 受付期限は

2024年6月開催予定の株主総会の資料を従来通りの書面でお受け取りになるには**2024年3月31日**までに手続きを完了させる必要があります。お手続き完了までに2~3週間お時間がかかる場合がありますので、余裕をもってお手続きください。

② お手続き方法は

口座を開設されている証券会社、または当社の株主名簿管理人であるみずほ信託銀行へお問い合わせください。

株主総会資料の電子提供制度に関するお問い合わせ先

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ **0120-524-324** (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)



日本精工株式会社
ホームページアドレス
▶ <https://www.nsk.com/jp/>

